

言語活動の充実に関する実践事例

学校名 (呉市立明德小学校)

教科等 外国語活動 学年 第5学年
 単元名 (題材名) Hi, friends! Lesson 7 What's this? クイズ大会をしよう
 本時の目標 身の回りの様々な物の言い方を知り, 言葉の面白さに気付く。
 学習の流れ (1時間目 / 全4時間)

学習活動	指導上の留意点と 評価規準	
	T 1・T 2	A L T
1 あいさつをする。	・ (T1)英語日直カードを提示し, 英語日直が自信をもってあいさつできるよう支援する。	・ 元気に挨拶をし, 積極的に学習をしようとする雰囲気高める。
2 動作をつけながら歌う。	・ (T1)児童と一緒に動作をつけて歌を歌う。	・ 児童と一緒に動作をつけて歌を歌う。
3 今日のめあてを知る。	・ (T1)今日のめあてを示す。	
身の回りの物の英語の言い方を聞いて, 日本語との違いや似ているところを見つけよう。		
4 「 明德中学校 What's this?クイズ」に答える。	・ (T2)中学校にあるものを What's this?クイズで紹介し, What's this?という表現を何度も聞かせる。	・ 児童が日本語で答えたものを英語で表現し, What's this?への答え方を何度も聞かせる。
5 「What's this?クイズ」に答える。	・ (T1)英語でわからなかった場合は日本語で答えてもよいこととし, クイズに答えようとする意欲を高める。 ・ (T2) A L T とともに, 身の回りにある物の言い方を「What's this?クイズ」で紹介する。 ・ (T1)bat や eraser, globe, glove などの絵や実物を提示し, 日本語と英語とを比較しやすいようにする。	・ T2 とともに, 身の回りにあるものの言い方を「What's this?クイズ」で紹介する。
・ 板書の絵や言葉を見ながら, 日本語と英語とを比べて, おもしろいと思ったことや気付いたことを説明させる。(話す)		
めざす児童の発言 ・ 日本語ではグローブは野球で使うものだけど, 英語では地球儀を表すからおもしろいと思いました。 ・ こうもりも野球のバットも同じ発音なのに全然違うものを表しているからおもしろいと思いました。 ・ 日本語にも「あめ」など同じ発音で違うものを表す言葉があるから, 英語と日本語は似ているところがあると思いました。		
・ (T2)他にも同じ発音で違うものを表す英語があることを紹介し, 言葉の面白さに気付かせる。 <u>様々な物の言い方から, 言葉の面白さに気付いている。(行動観察・振り返りカード分析)</u>		
6 「ポインティングゲーム」をする。	・ (T2)Hi, friends!p.28,29 の絵を提示し, 好きなものやそこにある物の数など尋ね 絵に示されているものに興味をもたせる。	・ 絵に示されているものの言い方をランダムに聞かせ, ゲームを進める。

7 活動を振り返る。	<ul style="list-style-type: none"> ・(T1)がんばったことや感想を聞き、本時のめあてにそって評価する。 ・(T2)主に英語を聞いたり、話したりすることについて評価する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・主に英語を聞いたり、話したりすることについて評価する。
8 あいさつをする。	<ul style="list-style-type: none"> ・(T1)楽しみながら学習が終わるようにテンポ良く終わる。 	

設定した言語活動を通して育てたい力

日本語と英語の比較をもとに、その理由を説明し、言葉の面白さに気付くことができる。

言語活動の充実のための指導の工夫

身の周りの物の英語の言い方を聞いて、面白いと思ったことを日本語と英語との比較をもとに、理由を付けて説明させるように発問する。

bat や eraser , globe , glove などの絵や実物を提示し、日本語と英語とを比較しやすいようにする。